

<h2 style="margin: 0;">泡消火設備試験結果報告書</h2> <p style="margin: 10px 0;">試験実施日 年 月 日</p> <p style="margin: 10px 0;">試験実施者</p> <p style="margin: 10px 0;">住 所</p> <p style="margin: 10px 0;">氏 名</p>					
用 途	()項	構 造			
延べ面積	m ²	階 数	地上 階 地階 階		
	固定式	(全域放出方式 局所放出方式)	移動式		
試 験 項 目		種別・容量等の内容	結果		
水	水 源	水源の種類・構造	—————		
		水 量	m ³ (縦 m横 m有効深さ m)		
		吸水障害防止措置	有 ・ 無		
		給 水 装 置	—————		
		耐 震 措 置	有 ・ 無		
設 置 場 所					
外 観 試 験	加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ の 仕 様	製造者名	定格吐出量 ℓ/min	
				定格全揚程 m	
			型式	製造番号	
		電 動 機 の 仕 様	製造者名	種別 型電動機	
				定格電圧 V	
			型式	定格電流 A	
			製造番号	出力 kW	
		ポ ン プ ・ 電 動 機	設 置 状 況	設 置 状 況	—————
				接 地 工 事	種接地
				配 線	—————
潤 滑 油	—————				
水 温 上 昇 防 止 の た め の 逃 し 装 置	配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び	A		
		オ リ フ ィ ス 等	流過口径 mm		
性能試験装置の配管・バルブ類		—————			

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果			
外 観 試 験	加 圧 用	ポ ン プ	材 質	鋼板製・合成樹脂製			
			水 量	ℓ			
			呼 水 装 置	溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A	
				呼 水 管	管の呼び	A	
				補 給 水 管	管の呼び	A	
				減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極		
		制 御 装 置	設 置 場 所				
			制 御 盤	-----			
			予 備 品 等	-----			
			接 地 工 事		種接地		
		圧力計・連成計	設 置 位 置	-----			
			性 能		級		
	減 圧 措 置			有 ・ 無			
	観 送 る 水 も の 装 置	起 動 装 置	直 接 操 作 部				
			起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	起 動 用 圧 力 タ ン ク	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器		
				タ ン ク の 容 量	ℓ		
			配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び	A		
		自 動 式 起 動 装 置	閉 鎖 型 ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド	-----			
			自 動 火 災 感 知 装 置	-----			
		手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等		-----		
			設 置 高 さ	床 面 か ら の 高 さ	m		
			構 造	-----			
			表 示	-----			
	流 水 検 知 装 置		-----				
	高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造					
		内 容 積 ・ 落 差		m ³ m			
		配 管 ・ バ ル ブ 類		-----			
水 位 計		-----					
圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造		第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器				
	内 容 積 ・ 有 効 圧 力		m ³ MPa				
	自 動 加 圧 装 置		有 ・ 無				
	配 管 ・ バ ル ブ 類		-----				
	水 位 計 ・ 圧 力 計		-----				
耐 震 措 置			有 ・ 無				

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果	
外	設 置 状 況										
	配管・バルブ類	機 器	配 管	_____							
			バ ル ブ 類	_____							
			吸 水 管	_____							
			フ ー ト 弁	_____							
	防 食 措 置		有 ・ 無								
	耐 震 措 置		有 ・ 無								
	電 源	常 用 電 源		V							
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池							
	観	放 射 区 域 又 は 防 護 区 域 の 数 及 び 設 定 状 況		階							—
放 射 区 域 等 の 数											—
発 泡 方 式 (高発泡・低発泡)											
設 定 状 況											
試	泡放出口	設 置 方 法	配 置 等	_____							
			配 管 へ の 取 付	_____							
			取 付 方 向	_____							
	機 器	泡 へ ッ ド	_____								
		高発泡用泡放出口	_____								
験	制 御 弁		設 置 場 所 等	_____							
			設 置 高 さ	床面からの高さ						m	
			構 造	_____							
			表 示	_____							
流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等	_____								
		種 別 ・ 口 径	_____								
		減 圧 警 報	_____								
		構 造 ・ 性 能	_____								
一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部	設 置 場 所 等	_____								
		設 置 高 さ	床面からの高さ						m		
	作 動 試 験 装 置		_____								
	構 造 ・ 性 能		_____								

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果			
外 観 試 験	自動警報装置	音響警報装置		_____									
		火災表示装置		_____									
	防護区画の開口部 (高発泡に限る。)	開口部の措置		_____									
		自動閉鎖装置を設けない開口部		_____									
		開口部の構造											
	貯蔵槽等	貯蔵槽	設置場所										
			機器	消火剤の適合性		_____							
				貯蔵量		l							
				圧力計の指示		MPa							
		混合装置	設置場所										
			混合方式										
		泡消火薬剤	種 別		たん白・界面活性剤・水成膜								
			性 能		希釈容量濃度 %								
		耐震措置		_____									
		泡消火栓等	泡消火栓	泡消火栓の設置個数	階								
	設置個数												
	設置場所			_____									
	周囲の状況・操作性			_____									
開閉弁設置高さ				床面からの高さ m									
ホース接続口				_____									
泡消火栓箱	周囲の状況		_____										
	設置状況		_____										
	材質等		_____										
	表示灯		_____										
	表示		_____										
ホース・ノズル	ホース(結合金具を含む。)		_____										
	ホース接続口		_____										
	ノズル		_____										
	結合状態		_____										
	収納状態		_____										

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果	
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験 の も の	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ				cm		
			自動給水装置作動状況		————						
			呼水槽からの水の補給状況		————						
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等		————						
			電源切替時の運転状況		————						
		起 動 装 置 試 験	ポンプの起動状況等		————						
			起動表示の点灯状況		————						
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力		設定圧力				MPa		
						作動圧力				MPa	
		ポ ン プ 試 験	運 転 状 況		————						
			※縮切り運転 時の状況	縮切揚程					m		
				電 圧					V		
	電 流							A			
	※定格負荷運 転時の状況		定格揚程					m			
			電 圧					V			
		電 流					A				
	※ 水 温 上 昇 防 止 装 置 試 験		逃し水量				ℓ/min				
	※ ポンプ性能試験装置試験		表示値の差				ℓ				
	高 架 水 槽 を 用 いる も の	作 動 試 験	給水装置作動状況		————						
		静 水 圧 測 定		最下位	MPa	最上位	MPa				
圧 力 水 槽 を 用 いる も の	作 動 試 験	給水装置作動状況		————							
		自動加圧装置作動状況		————							
	静 水 圧 測 定		最下位	MPa	最上位	MPa					
配 管 耐 圧 試 験			試験圧力				MPa				
手 動 式 起 動 装 置 試 験			————								
流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等			————								
総 合 試 験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	固 定 式	放 射 区 域								
			起 動 性能等	自動火災感知装置による起動							
				手動起動装置による起動							
		ヘッドの放射状況									
		放 射 圧 力 (MPa)	最 高								
			最 低								
		希 積 容 量 濃 度 (%)									
発 泡 倍 率 (倍)											

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容								結 果			
総 合 試 験 備 考	泡放射試験 (低発泡によるもの)	移動式	25 % 還 元 時 間 (sec)											
			放 射 区 域									—		
			放 射 状 況											
			放射量の測定	放 射 圧 力							MPa			MPa
				放 射 量							ℓ/min			ℓ/min
			希 釈 容 量 濃 度							%			%	
			発 泡 倍 率							倍			倍	
			25% 還 元 時 間							sec			sec	
	泡放射試験 (高発泡によるもの)	起動性能等	放 出 区 域										—	
			自動火災感知装置による起動											
		手動起動装置による起動												
		自動閉鎖装置の作動状況												
		放 射 状 況												
		放出停止措置による停止状況												
非常電源切替試験		放射圧力の測定 (MPa)												
		自 家 発 電 設 備							————					
		蓄 電 池 設 備							————					
		燃 料 電 池 設 備						————						
備														
考														

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成 9 年消防庁告示第 8 号) に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。